

FFG統合記念 「ながさき物産展inふくぎん本店広場」を開催

期 間:2019年4月22日(月)～26日(金)……5日間

5月 9日(木)～31日(金)……17日間 計22日間

【共同開催】親和銀行 地域振興部

十八銀行 地域振興部



オープニングを迎えた長崎県庁、出展事業者の皆さんと親和銀行、十八銀行の担当者

FFGと十八銀行の経営統合テーマ「長崎に全力」をそのままに、親和銀行と十八銀行がタッグを組み、福岡銀行本店の広場で22日間にわたって実施しました。

美しい自然と豊富な観光資源に恵まれ、魅力いっぱい長崎県。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」「明治日本の産業革命遺産」という二つの世界文化遺産があり、過去から現在、そして未来へとつながる歴史とロマンがあふれています。また、県内には多くの離島があり、県の総面積の45%を占めているほど。「国境の島 壱岐・対馬・五島」古代からの架け橋」として、日本遺産の第一号に認定された地域です。

その長崎県の共催を得て長崎県と県内全21自治体(*)がブースを設置した会場には、期間中、多くの方々にお越しいただき、大変な賑わいとなりました。50をこえる出店事業者の協力により、各地域の特産である海産物、野菜、果物、銘菓が並べられ、実演販売、ご当地でしか買えないレアなものなどが人気を博しました。地方創生の取り組みや観光地のPR、さまざまなイベント紹介も盛り沢山。

運営をした親和銀行・十八銀行の担当者は「長崎に恩返しをしたい」という熱い思いで皆さんと交流し、大きな達成感を味わいました。出展者からも、「消費地福岡とのつながりを実感できた」「地元との売れ筋の違いがわかった」とにかく、楽しかった」等の声をいただきました。



(*)長崎県と長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、西海市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町、新上五島町の13市8町